

地域における「見守り名簿」(※)活用事例について

(1) 地域での連携体制の構築

- 地域包括支援センター，民生委員，消防署員間における連携体制の構築
- 民生委員，学区社会福祉協議会，学区自治連合会，消防団間における連携体制の構築

(2) 平常時の取組

名簿情報を用いて以下の取組を実施

- 高齢者が自由に集い，交流できるカフェの運営
- ふれあい訪問
- 配食サービス
- 子どもたちとの学校給食を通じた交流会
- 寝具のクリーニングサービス
- すこやかサロンや健康体操教室
- 地域包括支援センター，民生委員，消防署員による訪問のローラー作成

(3) 災害発生に備えた取組

名簿情報を用いて以下の取組を実施

- 防火啓発活動
- 救急キットや防災グッズの配布
- 防災マップの作成

※ 本市においては，これまでから，避難行動要支援者名簿に登載された方等のうち，平常時からの個人情報の提供に同意をいただいた方を登載した「見守り名簿」を作成し，日頃からの「見守り活動促進事業」を実施してきた。